



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月30日

上場会社名 日本ケミファ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4539 URL <http://www.chemiphar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 一城

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 中島 慎司

TEL 03-3863-1211

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	14,832	7.9	189		245		257	
2020年3月期第2四半期	16,097	3.2	619	5.4	513	35.8	326	33.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 115百万円 ( %) 2020年3月期第2四半期 257百万円 ( 44.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	71.60	
2020年3月期第2四半期	90.83	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	46,933	17,087	36.4	4,748.21
2020年3月期	45,862	17,392	37.9	4,830.92

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 17,069百万円 2020年3月期 17,367百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		50.00	50.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	2.4	200	45.2	100	67.4	50	88.5	13.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年10月30日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	4,261,420 株	2020年3月期	4,261,420 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	666,403 株	2020年3月期	666,386 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	3,595,022 株	2020年3月期2Q	3,595,185 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は当社ホームページに掲載いたします。また、2020年11月16日(月)に機関投資家、証券アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。説明会で配布した資料等につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記).....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動).....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用).....	9
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示).....	9
(セグメント情報等).....	9
(5) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、実質GDPが戦後最悪となるマイナス成長を記録した4~6月期の状況から、緊急事態宣言解除後は徐々に経済活動の再開が広がり、個人消費や輸出を中心に持ち直しの動きがみられました。しかしながら、海外では新興国や欧米を中心に感染拡大が収まらず、世界経済の回復が遅れることが懸念されており、国内でも今後の感染状況次第では景気回復のペースが急速に鈍化する恐れもあり、依然として厳しい状況が続いています。

医薬品業界につきましても、4~6月期に比べ徐々に回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響による患者さんの受診抑制傾向が続いていることに加え、引き続き病院への訪問活動が制限されるなど、4月に行われた薬価改定の影響と合わせ、市場環境は厳しい状況となりました。

このような環境下で新しい形態でのMR活動が求められる中、当社グループにおきましてはインサイドセールスやリモート面談などを駆使し、アルツハイマー型認知症治療剤の「メマンチン塩酸塩 OD錠『ケミファ』」などの6月ジェネリック医薬品追補品や、7月から販売を開始したマクロライド系抗生物質製剤「クラリシッド®」3製品の情報提供活動に注力してきました。また、急激な事業環境の変化に迅速に対応し、いかなる環境においても持続的な成長を実現する事業構造への転換を図ることを目的に、国内拠点の統廃合を伴う営業組織の再編や、MR希望退職者の募集などの「グループ構造改革」の実施を7月に決定し、各施策への取り組みを進めています。

## (医薬品事業)

ジェネリック医薬品については、薬価改定の影響や競争激化などに加え、新型コロナウイルス感染症による患者さんの受診抑制の影響で市場自体が前年同期比マイナスの状態が続いたことから、前年同期比9.7%の減収となりました。主力品・新薬については、薬価改定の影響や主力品のジェネリック医薬品への置換が進んでおりますが、7月からマイランEPD合同会社より承継した「クラリシッド®」3製品の販売を開始したことなどにより、前年同期比13.1%の増収となっています。

以上の結果、ジェネリック医薬品と主力品・新薬を合わせた医療用医薬品の売上高は13,059百万円(前年同期比8.6%減)となりました。また、製造受託なども含めた医薬品事業全体の売上高は14,569百万円(前年同期比7.5%減)となり、112百万円の営業損失(前年同期は645百万円の営業利益)となりました。

## (その他)

主に受託試験事業、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業である「その他」の事業の業績は、新型コロナウイルス感染症の影響から受託試験事業の試験に遅れが生じていることなどにより、売上高は262百万円(前年同期比25.3%減)となり、77百万円の営業損失(前年同期は25百万円の営業損失)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,832百万円(前年同期比7.9%減)、営業損失は189百万円(前年同期は619百万円の営業利益)、経常損失は245百万円(前年同期は513百万円の経常利益)となりました。また、上述の通り当社は7月より「グループ構造改革」を推し進めており、その一環として希望退職者の募集を行った結果、当第2四半期に割増退職金などの特別損失167百万円が発生しており、親会社株主に帰属する四半期純損失は257百万円(前年同期は326百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となっています。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## 1)資産

流動資産は前期末に比べて545百万円増加し、29,859百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものです。

固定資産は前期末に比べて525百万円増加し、17,072百万円となりました。これは、主にクラリシッドの販売権の計上によるものです。

この結果、総資産は前期末に比べて1,070百万円増加し、46,933百万円となりました。

## 2)負債

流動負債は前期末に比べて242百万円増加し、13,982百万円となりました。これは、主に未払金の増加によるものです。

固定負債は前期末に比べて1,133百万円増加し、15,863百万円となりました。これは、主に長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は前期末に比べて1,376百万円増加し、29,846百万円となりました。

## 3) 純資産

純資産合計は前期末に比べて305百万円減少し、17,087百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純損失257百万円の計上による利益剰余金の減少によるものです。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物は、営業活動により428百万円増加いたしました。また投資活動においては877百万円の減少、財務活動においては1,221百万円の増加となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は10,750百万円（前年同期比1.0%増）となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動による資金は主に税金等調整前四半期純損失の計上及び仕入債務の減少があったものの、売上債権の減少などにより、428百万円の増加（前年同期は1,161百万円の増加）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動による資金は主に固定資産の取得により、877百万円の減少（前年同期は214百万円の減少）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動による資金は長期借入金の返済などがあった一方で、長期借入金の調達等により、1,221百万円の増加（前年同期は470百万円の増加）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績及び足元の事業環境を鑑み、2020年5月18日に公表した通期連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,079	10,849
受取手形及び売掛金	7,368	7,053
電子記録債権	3,993	3,913
商品及び製品	4,400	4,679
仕掛品	1,249	1,460
原材料及び貯蔵品	1,615	1,451
未収還付法人税等	161	71
その他	446	381
流動資産合計	29,314	29,859
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,521	5,312
機械装置及び運搬具(純額)	2,014	1,792
工具、器具及び備品(純額)	344	307
土地	5,064	4,831
リース資産(純額)	240	227
建設仮勘定	-	4
有形固定資産合計	13,185	12,476
無形固定資産		
特許権	25	23
商標権	-	70
販売権	100	1,091
リース資産	32	30
ソフトウェア	146	136
電話加入権	18	11
無形固定資産合計	324	1,363
投資その他の資産		
投資有価証券	1,853	2,087
長期前払費用	318	288
敷金及び保証金	94	92
繰延税金資産	419	413
その他	412	412
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	3,037	3,233
固定資産合計	16,547	17,072
繰延資産		
社債発行費	0	0
繰延資産合計	0	0
資産合計	45,862	46,933

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,745	1,722
電子記録債務	5,436	5,138
短期借入金	400	460
1年内返済予定の長期借入金	2,660	2,768
リース債務	104	101
未払金	240	538
未払法人税等	63	79
未払消費税等	72	66
未払費用	2,143	2,101
預り金	136	144
返品調整引当金	1	1
販売促進引当金	395	401
その他	339	458
流動負債合計	13,739	13,982
固定負債		
社債	200	200
長期借入金	11,537	12,827
リース債務	198	184
役員退職慰労引当金	445	447
退職給付に係る負債	590	513
再評価に係る繰延税金負債	1,115	1,047
その他	642	642
固定負債合計	14,730	15,863
負債合計	28,470	29,846
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,304	4,304
資本剰余金	1,303	1,303
利益剰余金	12,186	11,903
自己株式	△3,187	△3,187
株主資本合計	14,607	14,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	571	698
土地再評価差額金	2,513	2,357
為替換算調整勘定	△62	△59
退職給付に係る調整累計額	△262	△251
その他の包括利益累計額合計	2,759	2,746
新株予約権	25	17
純資産合計	17,392	17,087
負債純資産合計	45,862	46,933

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	16,097	14,832
売上原価	9,220	9,447
売上総利益	6,876	5,385
返品調整引当金戻入額	0	0
差引売上総利益	6,877	5,385
販売費及び一般管理費	6,257	5,575
営業利益又は営業損失(△)	619	△189
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	29	18
固定資産賃貸料	3	3
持分法による投資利益	10	9
保険配当金	2	2
雇用調整助成金	-	52
その他	9	11
営業外収益合計	55	97
営業外費用		
支払利息	62	62
為替差損	85	71
支払手数料	3	3
その他	10	14
営業外費用合計	161	152
経常利益又は経常損失(△)	513	△245
特別利益		
固定資産売却益	-	56
新株予約権戻入益	-	9
特別利益合計	-	66
特別損失		
構造改革費用	-	167
特別損失合計	-	167
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	513	△346
法人税、住民税及び事業税	123	33
法人税等調整額	63	△121
法人税等合計	187	△88
四半期純利益又は四半期純損失(△)	326	△257
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	326	△257

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	326	△257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75	127
為替換算調整勘定	△20	3
退職給付に係る調整額	26	11
その他の包括利益合計	△68	141
四半期包括利益	257	△115
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	257	△115
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	513	△346
減価償却費	614	689
販売促進引当金の増減額(△は減少)	△80	5
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△34	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△32	△61
受取利息及び受取配当金	△30	△19
雇用調整助成金	-	△52
支払利息	62	62
為替差損益(△は益)	85	71
固定資産売却損益(△は益)	-	△56
新株予約権戻入益	-	△9
構造改革費用	-	167
売上債権の増減額(△は増加)	1,082	392
たな卸資産の増減額(△は増加)	△598	△329
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△77	37
長期前払費用の増減額(△は増加)	29	25
仕入債務の増減額(△は減少)	△239	△318
未払消費税等の増減額(△は減少)	△134	△2
その他の流動負債の増減額(△は減少)	45	51
その他の固定負債の増減額(△は減少)	220	-
その他	△16	28
小計	1,409	340
利息及び配当金の受取額	38	28
利息の支払額	△64	△61
雇用調整助成金の受取額	-	52
法人税等の支払額	△222	△20
法人税等の還付額	-	90
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,161	428
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△48	△48
定期預金の払戻による収入	24	28
有形固定資産の取得による支出	△192	△230
無形固定資産の取得による支出	△3	△854
有形固定資産の売却による収入	-	285
投資有価証券の取得による支出	△3	△52
差入保証金の回収による収入	12	5
その他	△3	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△214	△877
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	112	60
長期借入れによる収入	2,100	2,760
長期借入金の返済による支出	△1,328	△1,361
配当金の支払額	△363	△180
その他	△49	△55
財務活動によるキャッシュ・フロー	470	1,221
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23	△21
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,394	750
現金及び現金同等物の期首残高	9,254	10,000
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,649	10,750

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	医薬品事業				
売上高					
外部顧客に対する売上高	15,745	351	16,097	—	16,097
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	2	5	△ 5	—
計	15,748	354	16,102	△ 5	16,097
セグメント利益又は損失(△)	645	△ 25	619	—	619

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	医薬品事業				
売上高					
外部顧客に対する売上高	14,569	262	14,832	—	14,832
セグメント間の内部売上高又は振替高	13	39	53	△ 53	—
計	14,583	302	14,885	△ 53	14,832
セグメント損失(△)	△ 112	△ 77	△ 189	—	△ 189

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## (5) 重要な後発事象

該当事項はありません。